



## Topics 環境変化に応じた計画の修正を考える

2022年度も第1四半期の終了が近づき、立案した活動計画に対する四半期評価を予定している部署もあるかと思えます。評価の場面では「良かった・ダメだった」だけでなく「何故そうなったのか？」を考えることが大切で、今回はその一因にもなってくる「内外部環境の変化」について考えてみたいと思います。

**事例**

「目的：安全・安心サービスの提供」  
「目標：身体侵襲が生じるアクシデントの発生件数の低減」  
「手段：多発検査における手順見直し」という活動計画を立てていた。  
実情 → アクシデントが多発していた検査が、経営判断により廃止となった。  
評価場面 → 目標値より実績件数が低かったため「良かった」と判定された。

「アクシデントが多発していた検査の廃止」という環境変化が発生したことにより、手段とした「多発検査における手順見直し」は不要となり、目標とした対象範囲が変わってきます。このような場合は「発生件数」での評価は大きな意味を持たず、環境変化に応じた計画の修正が大切となります。

ISO 9001：2015では「組織の能力に影響を与える外部及び内部の課題を明確にしなければならない」として環境把握を求めており、KMSでも計画立案時と評価時に環境変化を考慮するプロセスを構築しています。計画立案時と評価時には必ず「環境変化」が起こっていないか？を確認し、計画の適切性・妥当性を維持していきましょう！



## 文書管理・内部監査WGより

### 今年度の文書改訂について

今年度の文書改訂は、昨年度に受審した第三者評価（ISO、人間ドック学会、総合健診医学会）からの指摘や提案内容を踏まえ、また1～3次文書の整合性を改めて確認する作業を行う予定であります。現在、文書管理WGにてスケジュールの検討を始めたところで、日程が決まりましたらKMS推進部会を通じて各部署へ周知いたします。

### 2022年度溪仁会グループ内部監査員養成基礎研修会について

例年6月に開催している同研修会について、本年度は当院から4名が参加し、無事全員が研修を終了し、内部監査員登録を行うことが出来ました。

同研修会は、昨年度よりWEB開催形式で試行しておりますが、

- ①当院で受講できる、②ファシリテーターが当院職員、③研修期間が1日、などの理由から受講者からポジティブな評価をいただいております。次年度、どのような形式で実施されるかはまだ未定ですが、勿論KMS基礎教育の場としても有用ですので、是非積極的にご活用ください！



## 環境・リユースWGより

### リユース活動

リユース活動の再構築に向けて、WGスタッフと情報共有する為の報告書の作成を進めております。WG内で検討した情報は、随時、KMS推進部会にてご報告し、皆様がリユース活動に対して関心を持って頂き、お気軽に参加する事が出来る環境づくりに努めて参ります。



### 紙の使用量削減活動

2021年度環境WGでは、紙の使用量削減を環境活動計画とし活動しました。どれだけ紙を減らす工夫をしたか、実際にどれだけ減らす事が出来たのかデータをまとめています。こちらについても、KMS推進部会にてご報告し、その結果から2022年度の環境活動に活かしていければと思います。引き続き紙の使用量削減のご協力、宜しくお願い致します。

## 個人情報管理WGより

### 「情報リテラシー」を向上させましょう

「情報を適切に判断し、情報を通じて決定を下す能力」と定義される「情報リテラシー」は、個人においても組織においても情報セキュリティ上で非常に重要で、以前より情報システム部が実施している「迷惑メールの訓練」や「個人情報保護設問種の配布」などは組織の情報リテラシーを向上させる一貫として行ってきております。多くの方が「このメール、何か変だな？」と思う内容でも、「情報リテラシー」が低い方は疑うことなくメール開封してしまいます。そこにウイルス等が潜んでいたら、大変なことになってしまいます。「情報リテラシー」は一喜一憂では向上しませんので、情報システム部が度々実施している訓練機会を有効活用し、組織全体で「情報リテラシー」を向上させていきましょう！



## お客様の声

### ご意見・ご要望



交通の利便性がよく、きれいな施設でスムーズで昼食も気に入りました。ただ胃カメラがコロナのせいでできなかったのが残念でした。医師報告も混んでいてできなかった。この点が改善されると嬉しいです。

### ご回答



感染対策の強化を図る為、胃カメラの検査枠を減らしており、ご迷惑をお掛けしております。また、医師からの結果説明の実施枠を拡大するよう調整致します。

貴重なご意見をありがとうございます！

## iKMS review

### 顧客満足度の追求

顧客満足度の向上を実現するためには、お客様の声を聞き知る必要があります。毎年行っているアンケート調査では、色々なご意見をいただいています。改善点を確認し、ニーズを把握して、一人でも多くのお客様に、安心感と満足度を提供できる施設になるべく努めていきたいと思います。



## 部署活動紹介

### 看護科 SDGs活動『使用済み切手も寄付になります!!!』

看護科では、2019年から『使用済み切手の回収』を行ってきました。封筒に貼られた切手、そして消印が残るように切り抜かれた切手が1kg = BCGワクチン75人分の寄付になります。仕組みは海外のコレクターが記念切手を目当てに使用済み切手をまとめて買うそうです。回収したものの中には汚れているものや、端が切れてしまっているものがあり、仕分けをしてそれを取り除くと、これまで集めたものは214gありました。この寄付が世界中の子供たちへワクチンを届ける活動につながるので、今後も継続して取り組んでいきたいと思えます。

3 すべての人に健康と福祉を



次回38号(9月)は、顧客管理課です！

## 編集後記

### 「紙」を大切に！

コロナや昨今の世界情勢などにより、物価上昇が続いていますね。紙の原料であるパルプも例外ではなく、コピー用紙も値上がりしているようです。SDGsの観点からも、より一層「紙」の利用をしない工夫をしていきたいと思います。

